

# Dentistry, Quo Vadis?

—フロネシスに基づいて(XI)—

## 信頼される歯科医療とは

—歯の萌出のメカニズムから“咬合学の本髄”に迫る—

基礎科学者と臨床家が一堂に会して歯学の将来を議論する「Dentistry, Quo Vadis?」は今年で22回目を迎える。1stステージ「う蝕、歯周病、不正咬合、3つの病因論について」(10回)、総括(1回)、そして2ndステージ“フロネシスに基づいて”(10回)において、骨代謝研究からインプラント「学」確立にとって大きな知的財産を得た。そして、一昨年、昨年と「骨免疫学」から「細菌と力による骨吸収」の統一理論が提示でき、かつDQVclass Iの統一見解を得ることができた。いよいよ「咬合学」の基準を確立する時期が来た。ヒトの全生涯にわたって「歯を残す、機能を残す」ことは「Dentistry」の大きな使命である。今年、歯の萌出のメカニズムから「咬合学の本髄」に迫ってみた。

Dentistry, Quo Vadis? 企画委員会

### 2 Days Seminar 2019

12/14(土) 10:00~18:00  
12/15(日) 9:30~17:00

#### 座長・総評



高添 一郎  
東京医科大学  
名誉教授

#### 座長・演者



須田 立雄  
日本学士院会員  
埼玉医科大学システム医学研究センター  
昭和大学名誉教授

#### 座長



山田 正  
東北大学名誉教授  
介護老人保健施設  
清和院長

#### 演者



小宮山 彌太郎  
フローネマルク・  
オッセointegrレゾン・  
センター 院長



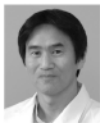
吉成 正雄  
東京歯科大学  
元教授



春日井 昇平  
東京医科歯科大学  
大学院歯学総合研究科  
インプラント・口腔再生医学教授



高橋 直之  
松本歯科大学  
特任教授  
総合歯科医学研究所 所長



須田 直人  
明治大学  
歯学部 形態機能成育学講座  
歯科矯正学分野 教授



高見 正道  
昭和大学  
歯学部歯科歯理学講座 教授



塚崎 雅之  
日本歯周病学会  
特別研究員

■ 須田 立雄 「メカノサイトロジー研究の重要性とその可能性」

#### 「歯の萌出前」

- 須田 直人 「歯の萌出と歯帯管(歯導管)」
- 高見 正道 「歯の萌出とメカノセンサー」
- 高橋 直之 「歯の萌出に必要な破骨細胞はどこから来るのか? QOPは歯の萌出に関与?」

#### 「歯の萌出後」

- 高橋 直之 「骨細胞とスクレロステチンはどう関わっているのか?」
- 塚崎 雅之 「骨免疫学から考える歯の萌出後の力と骨代謝」
- 須田 直人 「歯科臨床における歯の萌出方向とその異常」
- 小宮山 彌太郎、春日井 昇平、吉成 正雄、全演者  
「歯の萌出後の力と骨代謝—上下の歯の接触の機能的意義: 臨床でコントロールできるか?」

総評: 高添 一郎

会場 星陵会館(東京)

千代田区永田町2-16-2(永田町駅下車6番出口から徒歩3分)  
Tel.03-3581-5650 <http://www.seiryokai.org/kaikan.html>

参加費 (含税昼食込)  
2日間

■ 歯科医師 ¥20,000  
■ 歯科技工士・歯科衛生士・学生 ¥10,000  
※参加費の返金は致しかねますので、ご了承ください。

京都銀行 白梅町(はくばいちょう)支店 普通3787964  
QuoVadis企画会 代表 竹澤保政(クオアデイスカクカイダイヒョウタケザヤスマサ)

【申込み方法】 左記の口座に参加費をご入金の上、参加申込書に必要事項をご記入いただき、下記までFAXでお申込みください。

お振込・FAXの締切は12/12(木)まで それ以降は当日受付にて、お申し込み受領の連絡は省略させていただきます。領収書発行は当日受付で承ります。

お問い合わせ先 江本歯科医院 TEL.0797-87-4618 (担当: 江本)

●主催: Dentistry, Quo Vadis? 企画委員会

FAX送信用/参加申込書 (2019.12.14~15)

ご氏名: \_\_\_\_\_ (歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士・学生)

連絡先名(診療室等): \_\_\_\_\_

連絡先住所: 〒 \_\_\_\_\_

Tel: \_\_\_\_\_ Fax: \_\_\_\_\_ e-mail: \_\_\_\_\_

懇親会(12月14日) ¥8,000: 参加 不参加 (どちらかに○をお付けください)

FAX送信先: 0797-87-4677 まで